

近況のご報告 2024

(令和6年9月末現在)



R 6 . 4 . 1 ▶ R 6 . 9 . 3 0



ふれあいを大切に 103年

世田谷信用金庫

せたしんは地域の多くのお客さまに支えられています

■お客さまのご預金について

預金積金残高【265,242百万円】

当金庫は、「ふれあいを大切に」をモットーに、地域の多くのお客さまとの強い絆を大切にし、経営の健全性や、安心・安全でさらに活気のあるまちづくりなど、地域社会・経済の活性化へ貢献出来るよう、役職員一同全力で業務に取り組んでまいります。

■会員・出資金について

出資総額 【1,791百万円】

会員数 【12,814人】

12,000人を超える会員の皆さまに育まれた
協同組織金融機関です。

預金積金
出資金



ふれあいを大切に 103年

世田谷信用金庫

誠実に

堅実に

お客さまとお顔をあわせて

地域の持続的発展に役立つ協同組織金融機関として、地域のお客さまからお預かりした大切なご預金を、地域で資金を必要とされているお客さまに円滑にご利用いただけるよう努めております。

また、金融機能のみならず、お悩みの解決に結びつく情報のご提供や専門コンサルティングのご紹介を通じてお客さまとの絆を一層強くしてまいりたいと願っております。

●常勤役職員数：207名

●店舗数：14店舗

貸出金
支援サービス等

■地域のお客さまへのご融資について

貸出金残高【152,186百万円】

預貸率【57.37%】

信用金庫の使命である円滑な資金の供給を図るため、多くの中小企業、個人のお客さまとのお取引の拡大を推進しております。

■お取引先へのご支援等について

●コンサルティング分野で専門家集団と業務提携

コンサルティングプラザを拠点として本支店と連携し、相続・事業承継・資産整理・遺言などのご相談を通じて、お客さまの課題解決をお手伝いしております。また、税務や法務等の専門家と業務提携しており、いつでもご紹介できる態勢を築いております。

●お取引先企業への支援活動

地域経済の活性化・発展のために、創業・新事業支援やお取引先企業の経営支援活動を行う本部スタッフとお取引先企業の内容を最もよく把握している営業店スタッフが連携して、お取引先企業に対する財務管理手法の改善、経費削減、業務再構築等の助言、債権者への支援要請、経営改善計画の策定支援などに積極的に取り組んでおります。

その他の運用

■ご融資以外の運用について

有価証券残高【38,492百万円】 預証率【14.51%】

お客さまからお預かりしたご預金を、ご融資による運用の他に一部有価証券等で運用しております。また、自治体発行の債券引受など地域貢献につながる投資も行っております。なお、安全性を重視し、国内の有価証券のみに投資しております。

数字で見る世田谷信用金庫のすがた

預金・貸出金の状況（残高）

	(単位：百万円) 2024年9月末	<参考> (単位：百万円) 2024年3月末
預金	265,242	261,889
貸出金	152,186	153,444

貸出金の業種別内訳（残高）

	(単位：百万円) 2024年9月末	<参考> (単位：百万円) 2024年3月末
製造業	1,600	1,759
農業、林業	—	—
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	9,200	9,478
電気、ガス、熱供給、水道業	23	25
情報通信業	1,542	1,733
運輸業、郵便業	704	723
卸売業、小売業	7,519	7,688
金融業、保険業	2,073	1,976
不動産業	64,582	64,667
物品賃貸業	311	276
学術研究、専門・技術サービス業	1,933	2,046
宿泊業	39	21
飲食業	3,319	3,465
生活関連サービス業、娯楽業	2,128	2,098
教育、学習支援業	704	716
医療、福祉	2,840	2,742
その他のサービス	2,454	2,643
小計	100,979	102,064
地方公共団体	2,340	2,519
個人	48,866	48,860
合計	152,186	153,444

(注) 不動産業のうち、不動産売買業は6,651百万円であります。

信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

区 分	(単位：百万円) 2024年9月末	<参考> (単位：百万円) 2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	510	570
危険債権	2,898	2,847
要管理債権	—	—
三月以上延滞債権	—	—
貸出条件緩和債権	—	—
小計 (A)	3,408	3,418
保全額 (B)	3,232	3,241
個別貸倒引当金 (C)	58	87
一般貸倒引当金 (D)	—	—
担保・保証等 (E)	3,174	3,153
保全率 (B)/(A)(%)	94.83%	94.81%
引当率 ((C)+(D))/((A)-(E)) (%)	24.99%	33.03%
正常債権 (F)	148,890	150,191
総与信残高 (A)+(F)	152,299	153,609

- (注) 1. 「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(以下金融再生法) に基づく、資産査定の結果についても開示しております。
金融再生法基準の対象債権は貸出金・債務保証見返・外国為替・未収利息・貸出金に準ずる仮払金等の資産であり、要管理債権に限り貸出金のみを開示となっております。「担保・保証等」は預金・不動産等の確実な担保や公的保証機関等による優良保証付の貸出金です。「引当額」は当金庫の規定に基づき算出した額です。また、不動産は直近の路線価あるいは鑑定評価に基づき厳正に評価しております。
- (注) 2. 貸倒引当金は個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額です。

有価証券の時価情報

	(単位：百万円) 2024年9月末	<参考> (単位：百万円) 2024年3月末
満期保有目的の債券	種類 貸借対照表計上額 時価 差額	貸借対照表計上額 時価 差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債 — — — 地方債 — — — 社債 — — — その他 — — — 小計 — — —	— — — — — — — — — — — — — — —
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債 — — — 地方債 — — — 社債 — — — その他 — — — 小計 — — —	— — — — — — — — — — — — — — —
合計	— — —	— — —

(注) 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

	(単位：百万円) 2024年9月末	<参考> (単位：百万円) 2024年3月末
その他の有価証券	種類 貸借対照表計上額 取得原価 差額	貸借対照表計上額 取得原価 差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式 243 124 118 債券 4,039 4,021 18 国債 — — — 地方債 2,106 2,100 6 社債 1,933 1,921 12 その他 594 562 31 小計 4,877 4,708 169	276 153 122 9,542 9,490 52 — — — 6,630 6,600 30 2,912 2,890 22 755 663 92 10,574 10,307 267
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式 28 29 △0 債券 32,838 34,982 △2,144 国債 4,865 5,182 △316 地方債 9,092 9,297 △204 社債 18,879 20,502 △1,622 その他 739 895 △156 小計 33,605 35,907 △2,301	— — — 28,761 30,685 △1,924 4,912 5,181 △268 5,052 5,197 △144 18,795 20,306 △1,511 675 794 △119 29,436 31,480 △2,043
合計	38,483 40,615 △2,132	40,011 41,787 △1,776

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、投資信託、信金中央金庫優先出資証券です。
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

	(単位：百万円) 2024年9月末	<参考> (単位：百万円) 2024年3月末
市場価格のない株式等及び組合出資金	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
非上場株式	9	9

損益の状況

	(単位：百万円) 2024年9月末	<参考> (単位：百万円) 2024年3月末
業務純益	189	284
実質業務純益	189	284
コア業務純益	189	378
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	189	378
経常利益	203	484
当期純利益	160	446

(注) 2024年9月末は2024年4月から9月までの6ヵ月間の計数であります。

自己資本比率（国内基準）

	(単位：百万円) 2024年9月末	<参考> (単位：百万円) 2024年3月末
自己資本比率	7.56%	7.44%
コア資本に係る基礎項目	9,667	9,488
コア資本に係る調整項目	419	423
自己資本の額	9,248	9,064
リスク・アセット等の額の合計額	122,237	121,787
信用リスク所要自己資本の額	4,672	4,654
オペレーショナル・リスク所要自己資本の額	216	216
単体所要自己資本の額	4,889	4,871

「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第21号)に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

信用金庫の事業年度は、信用金庫法に基づき4月1日～翌年3月31日と定められており、正式な決算につきましては年1回3月31日に行なっております。
この「近況のご報告」(2024年9月末現在)は、事業年度の前半をとりまとめた仮決算に基づくものであります。

せたしんは地域の皆さまとともに歩んでまいります

地域の皆様とのつながりを大切に



●第45回せたがやふるさと区民まつりチャリティバザー
6年ぶりに馬事公苑での開催となった区民まつりでチャリティバザーを開催しました。ホテル祭りやさぎ草市のふれあい縁日の売り上げと合わせて世田谷区社会福祉協議会等へ全額寄付金としてお届けしております。



●せたしん春の謝恩旅行
毎年春は日頃の感謝を込めて謝恩旅行を実施しています。今年は2泊3日で広島と道後温泉を訪れました。お客さまからは好評をいただいております。

第42回 ホテル祭りとサギ草市 地域イベントの開催 (2024年7月13日・14日)



●せたがやホテル祭りとサギ草市

今年も地元の夏の風物詩「ホテル祭りとサギ草市」を開催いたしました。本物のホテルを間近で見られるホテル観賞は長蛇の行列がボロ市通りを埋めつくしました。また「ふれあい縁日」ではヨーヨー釣りや射的など昔ながらのゲームを用意し子どもはもちろん、大人の方々たちにも楽しんでいただきました。日頃のご愛顧への感謝を込めて、今後とも地域の方々が集える場所・楽しんでいただける機会を作り続けてまいります。



●ふれあい縁日での子ども向けイベント

地域の身近なパートナーとして



●東京信用保証協会勉強会

お客さまへの金融支援と本業支援を果たすべく「東京信用保証協会」の方々にご協力いただき、当金庫職員向けの勉強会を実施いたしました。地元企業の事業継続はもちろん、未来永劫に発展させることが我々の使命です。お客さまの資金繰りや経営改善・経営革新等に向け、日々研鑽してまいります。



●サマースクール (2024年7月23日)



●信用金庫の日 (2024年6月14日)



●振り込め詐欺撲滅運動

年々手口が巧妙になり被害が後を絶たない振り込め詐欺ですが、地元のお客さまの財産を守るべく世田谷警察署と連携し、注意喚起を行っております。



世田谷信用金庫

<https://www.shinkin.co.jp/setagaya>